

2013年7月30日

## 太陽光発電設備「そらべあ発電所」を大阪府の保育園に寄贈

～NPO 法人そらべあ基金を通じた「そらべあ発電所」の寄贈は、計 11 基になります。～

ソニー損害保険株式会社（東京都大田区、代表取締役社長：丹羽 淳雄、以下「ソニー損保」）は、再生可能エネルギーの普及活動や環境教育を行う NPO 法人そらべあ基金（東京都港区、代表：市瀬慎太郎氏、以下「そらべあ基金」）の「そらべあスマイルプロジェクト」(\*1)を通じて、大阪府の保育園に太陽光発電設備「そらべあ発電所」を寄贈します。

### 【寄贈先】

保育園 平和の園 （大阪府堺市南区高倉台3-4-1）

※ 寄贈するソーラーパネル等の詳細は 2 ページ目をご参照ください。

ソニー損保は「そらべあスマイルプロジェクト」を応援するため、2009年3月に自動車保険の「保険料は走る分だけ」という商品特性を活かした「幼稚園にソーラー発電所を☆プログラム」(\*2)を開始し、そらべあ基金に寄付を行ってきました。

このたび、「そらべあ発電所」設置を希望された全国の幼稚園・保育園の中から、日頃から環境教育や環境保全活動に熱心に取り組まれている「保育園 平和の園」に、「そらべあ発電所」を寄贈することになりました。同プログラムによるソニー損保の「そらべあ発電所」の寄贈数は、同園への寄贈で合計 11 基となります。

また、今回の「そらべあ発電所」寄贈を記念し、8月29日（木）10時から「保育園 平和の園」において「そらべあ発電所寄贈記念式典」を開催する予定です。

【ご参考】過去の「そらべあ発電所寄贈記念式典」の様子は以下 URL からご覧いただけます。

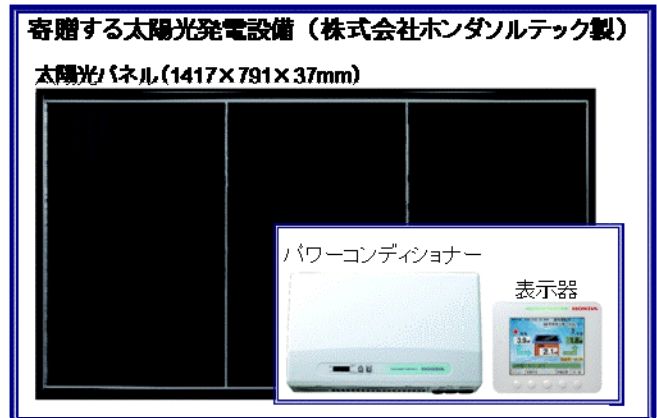
⇒ <http://ecology.sonysonpo.co.jp/report/powerplant/>

今後も「幼稚園にソーラー発電所を☆プログラム」を継続し、多くの幼稚園・保育園に「そらべあ発電所」を設置していくことで、多くの子どもたちの環境に対する関心を高めるための一助となれればと考えています。



【「保育園 平和の園」に寄贈する太陽光発電設備】

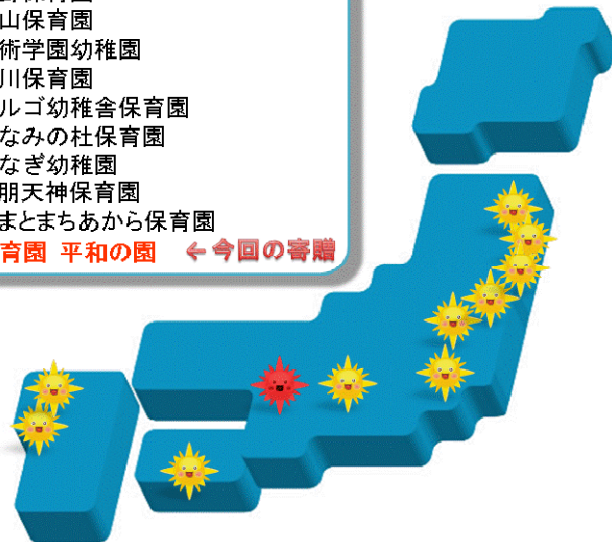
- 太陽光パネル (1,417×791×37mm) 24 枚 (1 枚 130W)
- 年間 3718.1 kwh のグリーン電力発電見込み。  
(同保育園の年間消費電力の約 12%)



【「そらべあ発電所」寄贈実績】

そらべあ発電所 寄贈実績

栃木県	創造の森保育園
長崎県	長野保育園
岐阜県	石山保育園
高知県	芸術学園幼稚園
東京都	豊川保育園
福島県	アルゴ幼稚舎保育園
宮城県	ほなみの杜保育園
岩手県	つなぎ幼稚園
佐賀県	同朋天神保育園
宮城県	やまとまちあから保育園
大阪府	保育園 平和の園 ← 今回の寄贈



前回の「そらべあ発電所寄贈記念式典」の様  
(2012年11月28日、宮城県の保育園にて)

<本文の注記>

(\*1) 「そらべあスマイルプロジェクト」とは、そらべあ基金の活動に賛同する企業・個人からの寄付をもとに、太陽光発電設備「そらべあ発電所」を全国の幼稚園や保育園に寄贈する取組みです。「そらべあ発電所」を設置することで、多くの子どもの環境に対する関心を高めることを目的としており、全国から「そらべあ発電所」設置を希望する幼稚園・保育園を募集して、設置する幼稚園・保育園を選定します。

<「そらべあスマイルプロジェクト」の詳細⇒ <http://www.solarbear.jp/fund/smileproject.html> >

(\*2) 「幼稚園にソーラー発電所を☆プログラム」とは、ソニー損保の「保険料は走る分だけ」の自動車保険における、ご契約者の走行距離を契約時に確認する仕組みを活用した寄付活動です。お客様が契約をご継続いただくときに、前年の実際に走った距離が予想年間走行距離を下回っていた場合、車の運転による CO<sub>2</sub> 排出量が予定より減って環境保全に貢献されたと考えられます。このご契約者の環境保全への貢献に呼応する形で、走らなかった距離の総合計 100kmにつき 1 円をソニー損保が「そらべあ基金」に寄付し、そらべあ基金を通じて全国の幼稚園・保育園に太陽光発電設備 (そらべあ発電所) を寄贈します。

<「幼稚園にソーラー発電所を☆プログラム」の詳細⇒ <http://ecology.sonysonpo.co.jp/solarbear/> >